

## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月11日

上場会社名 株式会社 植木組 上場取引所 東  
 コード番号 1867 URL https://www.uekigumi.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植木 義明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理統括部長 (氏名) 水島 和憲 TEL 0257-23-0660  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年9月30日)

## (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	21,383	△1.0	486	△40.5	533	△37.1	306	△37.9
2022年3月期第2四半期	21,607	6.8	817	△22.4	848	△23.4	493	△34.7

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 314百万円 (△37.5%) 2022年3月期第2四半期 502百万円 (△36.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	46.30	—
2022年3月期第2四半期	74.56	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	42,187	24,145	57.1
2022年3月期	43,632	24,176	55.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 24,094百万円 2022年3月期 24,122百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
2023年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
2023年3月期 (予想)	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	4.9	1,500	△34.6	1,500	△36.8	950	△34.1	143.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	6,873,528株	2022年3月期	6,873,528株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	240,675株	2022年3月期	255,936株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	6,622,082株	2022年3月期2Q	6,617,848株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

建設業界におきましては、公共投資は比較的堅調に推移したことに加え、民間投資の一部に復調の兆しが見られた一方、資材価格の高騰による建設コスト上昇の影響を受けるなど、引き続き厳しい状況で推移しました。

このような状況の中、当社グループは、市場の環境変化に即応し、感染対策を講じながら事業活動を展開してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、主力の建設事業における売上は増加したものの、不動産事業の売上が減少したことにより、売上高は213億83百万円（前年同四半期比1.0%減）となりました。

損益面につきましては、売上総利益は22億96百万円（同11.2%減）となり、経常利益は5億33百万円（同37.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億6百万円（同37.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

#### (建設事業)

建設事業におきましては、繰越工事の施工が順調に進捗したことにより、売上高は193億68百万円（前年同四半期比3.2%増）となりましたが、資材価格の高騰等による建設コストの上昇分を価格交渉等では吸収しきれず利益率が低下したため、セグメント利益は3億45百万円（同41.5%減）となりました。

なお、建設事業では、契約により工事の完成引渡しが第4四半期連結会計期間に偏る傾向がある為、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が多くなるといった季節的変動があります。

#### (不動産事業)

不動産事業におきましては、販売用不動産の売上が減少したことにより、売上高は5億30百万円（同63.9%減）となり、セグメント利益は83百万円（同51.6%減）となりました。

#### (建材製造販売事業)

建材製造販売事業におきましては、販売数量の増加により、売上高は3億8百万円（同22.0%増）となりましたが、アスファルト製品等の製造販売での原油価格の上昇もあり、セグメント利益は12百万円（同58.8%減）となりました。

#### (その他)

その他の事業におきましては、ソフトウェアの開発事業の売上が増加したことなどから、売上高は11億74百万円（同5.5%増）となり、セグメント利益は82百万円（同46.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等の減少等により前連結会計年度末より14億45百万円減少し、421億87百万円となりました。

負債につきましては、短期借入金の減少等により、前連結会計年度末より14億14百万円減少し、180億41百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加及び配当金の支払いによる減少等により、前連結会計年度末より30百万円減少し、241億45百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、2022年5月12日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました2023年3月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2022年11月11日）に開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	6,313,395	4,952,396
受取手形・完成工事未収入金等	14,888,227	13,305,577
販売用不動産	168,482	71,067
商品	3,775	3,775
未成工事支出金等	3,569,291	4,565,888
材料貯蔵品	228,971	229,728
その他	1,561,860	2,189,472
貸倒引当金	△17,618	△16,812
流動資産合計	26,716,385	25,301,094
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	5,433,920	5,362,807
土地	7,429,783	7,471,256
その他（純額）	1,487,014	1,431,412
有形固定資産合計	14,350,718	14,265,476
無形固定資産		
のれん	—	73,123
その他	256,477	232,777
無形固定資産合計	256,477	305,900
投資その他の資産		
その他	2,309,014	2,314,929
投資その他の資産合計	2,309,014	2,314,929
固定資産合計	16,916,210	16,886,306
資産合計	43,632,596	42,187,401

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,823,482	10,279,656
短期借入金	2,172,328	1,042,464
未払法人税等	231,737	298,817
未成工事受入金	1,398,688	1,509,999
引当金		
賞与引当金	686,996	544,086
役員賞与引当金	25,791	—
完成工事補償引当金	32,336	33,756
工事損失引当金	63,071	52,720
その他	1,509,431	761,354
流動負債合計	15,943,860	14,522,855
固定負債		
社債	—	66,500
長期借入金	350,732	336,640
引当金		
役員退職慰労引当金	6,231	2,394
債務保証損失引当金	248,613	244,405
退職給付に係る負債	1,164,659	1,197,527
資産除去債務	223,984	224,814
その他	1,517,887	1,446,564
固定負債合計	3,512,108	3,518,846
負債合計	19,455,969	18,041,701
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,315,671	5,315,671
資本剰余金	5,359,413	5,369,878
利益剰余金	13,711,471	13,655,323
自己株式	△166,082	△156,320
株主資本合計	24,220,473	24,184,552
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	153,396	157,190
土地再評価差額金	△316,252	△316,252
退職給付に係る調整累計額	65,277	68,602
その他の包括利益累計額合計	△97,578	△90,458
非支配株主持分	53,731	51,606
純資産合計	24,176,627	24,145,699
負債純資産合計	43,632,596	42,187,401

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	21,607,820	21,383,102
売上原価	19,020,760	19,086,791
売上総利益	2,587,060	2,296,310
販売費及び一般管理費	1,769,692	1,810,235
営業利益	817,367	486,075
営業外収益		
受取利息	1,917	18
受取配当金	24,368	24,807
受取手数料	5,500	—
その他	23,796	38,376
営業外収益合計	55,582	63,203
営業外費用		
支払利息	16,991	13,740
その他	7,196	1,750
営業外費用合計	24,187	15,490
経常利益	848,762	533,787
特別利益		
固定資産売却益	3,984	6,758
投資有価証券売却益	8,637	—
特別利益合計	12,621	6,758
特別損失		
固定資産売却損	—	686
固定資産除却損	85,454	1,144
特別損失合計	85,454	1,831
税金等調整前四半期純利益	775,928	538,715
法人税等	281,626	231,825
四半期純利益	494,302	306,890
非支配株主に帰属する四半期純利益	895	274
親会社株主に帰属する四半期純利益	493,407	306,615

## (四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	494,302	306,890
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,107	3,794
退職給付に係る調整額	3,271	3,324
その他の包括利益合計	8,379	7,119
四半期包括利益	502,681	314,009
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	501,786	313,734
非支配株主に係る四半期包括利益	895	274



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（未成工事支出金）として繰り延べております。

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括し「法人税等」として表示しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間（自2021年4月1日 至2021年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	18,770,464	1,471,155	253,254	20,494,874	1,112,946	21,607,820	—	21,607,820
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	38,889	48,536	5,239	92,665	91,544	184,210	△184,210	—
計	18,809,353	1,519,692	258,494	20,587,540	1,204,490	21,792,030	△184,210	21,607,820
セグメント利益	591,011	172,751	29,867	793,629	56,082	849,711	△32,344	817,367

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。  
2. セグメント利益の調整額△32,344千円は、セグメント間取引消去であります。  
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	19,368,799	530,964	308,858	20,208,623	1,174,479	21,383,102	—	21,383,102
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	10,269	51,205	5,662	67,137	91,949	159,086	△159,086	—
計	19,379,068	582,170	314,521	20,275,760	1,266,428	21,542,189	△159,086	21,383,102
セグメント利益	345,619	83,533	12,307	441,461	82,060	523,521	△37,446	486,075

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。  
2. セグメント利益の調整額△37,446千円は、セグメント間取引消去であります。  
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

提出会社単独の建設事業の状況

(単位：百万円)

		前第2四半期累計期間 (2021.4.1~2021.9.30)				当第2四半期累計期間 (2022.4.1~2022.9.30)				増減	
		官公庁	民間	計(A)	構成比 (%)	官公庁	民間	計(B)	構成比 (%)	金額 (B-A)	率 (%)
受 注 工 事 高	土木	3,759	2,086	5,846	33.1	4,897	3,647	8,545	47.2	2,698	46.2
	建築	4,078	7,753	11,832	66.9	756	8,802	9,559	52.8	△2,273	△19.2
	計	7,838	9,840	17,679	100.0	5,654	12,450	18,104	100.0	425	2.4
	構成比(%)	44.3	55.7	100.0	—	31.2	68.8	100.0	—	—	—
完 成 工 事 高	土木	5,990	3,416	9,406	51.6	5,296	4,066	9,363	50.0	△43	△0.5
	建築	752	8,055	8,808	48.4	1,654	7,711	9,365	50.0	557	6.3
	計	6,742	11,472	18,214	100.0	6,950	11,777	18,728	100.0	513	2.8
	構成比(%)	37.0	63.0	100.0	—	37.1	62.9	100.0	—	—	—
手 持 工 事 高	土木	13,585	6,371	19,956	50.9	14,158	7,081	21,239	54.3	1,283	6.4
	建築	6,644	12,626	19,270	49.1	3,514	14,378	17,892	45.7	△1,377	△7.1
	計	20,229	18,997	39,227	100.0	17,673	21,459	39,132	100.0	△94	△0.2
	構成比(%)	51.6	48.4	100.0	—	45.2	54.8	100.0	—	—	—